様式第１号（第３条関係）

助成金交付申請書

第　　　　　　号

平成　年　月　日

社会福祉法人

　兵庫県社会福祉協議会会長　様

住　　所

団体名

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　印

　平成３０年度において、ひょうごボランタリー基金地域づくり活動ＮＰＯ事業助成事業を下記のとおり実施したいので、助成金　　　　　　　　　　円を交付願いたく助成金交付要綱第３条の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

１　収支予算書（別記）

２　添付書類

　　　・地域づくり活動ＮＰＯ事業助成 事業計画書（別紙様式１号）

　　　・別添書類（添付書類一覧・表紙、各書類１～７）

<複数年助成希望の場合のみ>

・地域づくり活動ＮＰＯ事業助成複数年継続理由及び活動・事業に係る収支予算書

（別紙様式２号）

別　記

収支予算書

（　収　入　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金額の内容・積算根拠 | 金　額（円) |
| 地域づくり活動NPO事業助成金 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　　　計 |  |  |

※助成金額については千円未満切捨て

（　支　出　）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 項　　　　目 | 金額の内容・積算根拠 | 金額（円） | 左のうち助成対象金額 |
| 直接経費 |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小計 |  |  |  |
| 間　接　経　費（一般管理費） |  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 小　　計 |  |  |  |
| 合　　　　　計 |  |  |  |

※間接経費は、申請額の３０％までとなります。

※備品は、申請額の２０％までとなります。

※金額欄と積算根拠、各区分の小計、収入・支出の合計等が合っているか、必ず確認してください。

※必要に応じて、欄を追加・拡大して、理解しやすいように記載してください。

（別紙様式１号）

地域づくり活動ＮＰＯ事業助成 事業計画書

１　助成金交付申請額　　　　　　　　　　　　　　，０００円

（上限50万円、千円未満切捨て）

２　団体について

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）団体名 |  |
| 所在地 | 〒 |
| TEL |  | FAX |  | E-mail |  |
| （ふりがな）代　　表　　者 | （職名）　　　　　　　　　　　（氏名） |
| 設立年月 | 年　　　月 | 構成員(会員)数 | 　　　　　　　　人 |
| 会計年度 | 　　　　　　　　　　月　～　　　　月 |
| 所轄庁への事業報告等の提出★ | 　　　　　 　　　　有　　・　　無 |
| 団体のURL |  |
| （ふりがな）担当者職氏名 | （職名）　　　　　　　　　　　（氏名） |
| TEL |  | FAX |  | E-mail |  |

１　記入上の注意事項

（１）　担当者職氏名・TEL ・FAX ・E-mail欄は、連絡事項等がある場合に利用しますので、確実に通信できる方の

職氏名・TEL番号（携帯電話可）・FAX番号・E-mailアドレスを記入してください。

（２）　★印の欄はＮＰＯ法人のみ該当するものに○印を記入してください。

（３）　必要に応じて、欄を追加・拡大し、理解しやすい事業計画書の作成に努めてください。

（４）　必ず、Ｗｏｒｄ（または完全互換ソフト）で作成してください。

２　添付書類（添付書類一覧・表紙、及び次の１～７の書類）

（１）　ＮＰＯ法人については設立趣旨書及び定款、ＮＰＯ法人に準ずる団体については、会則等

（２）　ア　役員の名簿（住所、職業、就任年月を記載したもの）　イ　構成員名簿（ＮＰＯ法人に準ずる団体のみ）

（３）　当該年度の事業計画書及び収支予算書

（４）　前年度の事業報告書、貸借対照表及び収支計算書

（５）　監査状況の報告（別紙様式５号）

（６）　助成金申請補助資料（別紙様式６号）

（７）　団体又は代表者の活動経歴（定期刊行物、新聞の切り抜きなどがあればＡ４版の用紙で片面２枚までに収め

て別途添付することができます。）

（８）　ＮＰＯ法人にあっては、登記簿謄本の写し（交付決定された場合のみ、後日提出が必要です。）

３　その他

（１）　この事業計画書に記載された個人情報は、本事業以外の目的で使用することはありません。

（２）　本事業が採択された場合、年度ごとの実績報告書（内容の一部）をプラザホームページで広く公開します。

３　事業内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 申請事業※いずれかに☑を入れてください。※どちらの事業であっても、必ず連携する団体・事業対象地域欄を記載してください。 | □　連携重視型事業　 | □　先導的・先駆的事業 |
| 【連携する団体】（地縁団体）（NPO法人）（行政機関）（その他団体） |
| 【事業対象地域】 |
| 事業名 |  |
| 事業の内容 | 【事業概要】５行以内でわかりやすくまとめて記載してください。　 |
| 【事業の目的】申請事業が生まれた課題・背景を踏まえて、この事業を実施する目的を具体的に記載してください。 |
| 【実施過程】　申請事業について、具体的な活動内容を記載してください。例：●●をする　●回●●を作成する　●●●部　など |
| 事業を行うことで期待できる効果と具体的な成果・展望 | 申請する事業がどのような相乗効果を生むのか、新しい社会的価値を創出するのかなど、申請事業を行うことで期待できる具体的な効果や成果・展望を数値目標等用いるなどして記載してください。 |
| 事業の実施体制 | 申請事業をどのような事業（事務）体制（申請事業を実施するにあたっての役割、スタッフ人数など）で実施するのか、記載してください。（図を用いても構いません。）※連携重視型事業の場合は連携先との関係を明記してください。 |
| 事業のアピール | 連携重視型事業の場合：なぜその団体と連携し、事業実施するのか／先導的・先駆的事業の場合：どのような点が先導的・先駆的なのかなど、団体が活用する専門知識や専門技術等と関連付けながら具体的に事業アピールしてください。 |
| ひょうごボランタリー基金による過去の助成実績 | これまでに、ひょうごボランタリー基金から受けた助成金の実績を記載ください。あ　り　・　な　し（年度）　　　　　　　　（　事　業　名　）年度　　　　　　　　　　　　助成年度　　　　　　　　　　　　助成年度　　　　　　　　　　　　助成年度　　　　　　　　　　　　助成 |

４　事業実施計画（複数年にわたる場合は、すべての計画を記載してください）

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　月頃 | 活　　　動　　　内　　　容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（３・４の各欄は、必要に応じて追加･拡幅し、分かりやすい記載を心がけてください。記載が次ページにまたがっても構いません。ただし、冗長な記載は避けてください。）

（別紙様式２号）

地域づくり活動ＮＰＯ事業助成複数年事業説明及び収支予算書

（申請者）

団体名

１　複数年にわたる事業を実施する場合、第２年次以降実施予定事業の内容を簡潔に記載してください。

２　第２年次収支予算書（第2年次の当該事業に係る経費を記載してください。3年次以降があれば各年次必要）

（　収　入　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金　額（円) | 金額の内容・積算根拠 |
| 地域づくり活動NPO事業助成金 |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 合　　　　　計 |  |  |

※助成金額については千円未満切捨て

（　支　出　）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 項　　　　目 | 金　額（円） | 金額の内容・積算根拠 |
| 直接経費 |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 小計 |  |  |
| 間　接　経　費（一般管理費） |  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 小計 |  |  |
| 合計 |  |  |

※金額欄と積算根拠、各区分の小計、収入・支出の合計等が合っているか、必ず確認してください。

（別紙様式３号）

地域づくり活動ＮＰＯ事業助成事業（第２年次）計画書

１　助成金交付申請額　　　　　　　　　　　　　　，０００円（上限50万円：千円未満切捨て）

２　団体について

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）名称 |  |
| 所在地 | 〒 |
| TEL |  | FAX |  | E-mail |  |
| 代表者 | （ふりがな）氏名 |  |
| 住所 | 〒 |
| 認証年月 | 年　　月 | 設立年月 | 年　　月 | 構成員(会員)数 | 　　　　　　人 |
| 会計年度 | 　　　　　　　　　　月　～　　　　月 |
| 所轄庁への事業報告等の提出 | 　　　　　 　　　　有　　・　　無 |
| 団体のURL |  |
| （ふりがな）担当者職氏名 |  |
| TEL |  | FAX |  | E-mail |  |

１　記入上の注意事項

（１）　担当者職氏名・TEL ・FAX ・E-mail欄は、連絡事項等がある場合に利用しますので、確実に通信でき

る方の職氏名・TEL番号（携帯電話可）・FAX番号・E-mailアドレスを記入してください。

（２）　必要に応じて、欄を追加・拡大し、理解しやすい事業計画書の作成に努めてください。

（３）　必ず、Ｗｏｒｄ（または完全互換ソフト）で作成してください。

２　添付書類（添付書類一覧・表紙、及び次の１～６の書類）

（１）　ＮＰＯ法人の設立趣旨書及び定款

（２）　役員の名簿（住所、職業、就任年月を記載したもの）

（３）　当該年度の事業計画書及び収支予算書

（４）　前年度の事業報告書、貸借対照表及び収支計算書

（５）　監査状況の報告（別紙様式５号）

（６）　団体又は代表者の活動経歴（定期刊行物、新聞の切り抜きなどがあればＡ４版の用紙で片面２枚まで

に収めて別途添付することができます。）

（７）　ＮＰＯ法人の登記簿謄本の写し（交付決定された場合のみ、後日提出が必要です。）

　　　※　（１）と（６）については、１年次と変更がある場合のみ提出が必要です。

３　その他

（１）　この事業計画書に記載された個人情報は、本事業以外の目的で使用することはありません。

（２）　本事業が採択された場合、年度ごとの実績報告書（内容の一部）をプラザホームページで広く公開し

ます。

３　事業内容

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 | 区分　□連携重視型事業　　□先導的･先駆的事業 |
| １年次の事業実施概要 | 前年度に実施した事業の進捗状況、概要を記載してください。 |
| 今年度の事業実施内容 | 今年度の事業の概要を、５行程度で下記にわかりやすくまとめて記載してください。 |
| １年次の事業の進捗状況を踏まえ、今年度に実施する事業の内容を記載してください。 |
| ①連携する団体、②事業対象地域を記載してください。 |
| １年次の事業進捗状況を踏まえた期待される効果と具体的な成果・展 望 | １年次の事業進捗状況を踏まえ、期待できる効果や具体的な成果・展望を記載してください。（具体的に数値目標を示すことができれば、それも記載してください。最終年次の場合は、申請する事業をどのように展開していくのか、継続性について事業全体の展望を記載してください。） |

４　事業実施計画（複数年にわたる場合は、すべての計画を記載してください）

|  |  |
| --- | --- |
| 年　　月頃 | 活　　　動　　　内　　　容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（３・４各欄は、必要に応じて追加･拡幅し、分かりやすい記載を心がけてください。記載が次ページにまたがっても構いません。

ただし、冗長な記載は避けてください。）

平成３０年度　ひょうごボランタリー基金

地域づくり活動ＮＰＯ事業助成金交付申請書添付書類一覧

**申請団体名**

**・添付資料は、この様式を表紙とし、しっかりと綴じてください。**

**・添付資料には「１」を先頭に順番にページ番号を付し、下表に記載してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 添付書類 | ページ | 備　考 |
| １　ＮＰＯ法人については設立趣旨書及び定款、ＮＰＯ法人に準ずる団体については会則等 | １ | ※１ |
| ２　（１）役員の名簿（住所、職業、就任年月を記載したもの）　　（２）構成員名簿（ＮＰＯ法人に準ずる団体のみ） |  |  |
| ３　今年度の事業計画書及び収支予算書 |  | ※１ |
| ４　前年度の事業報告書、貸借対照表及び収支計算書 |  | ※１ |
| ５　監査状況の報告（別紙様式５号） |  | ※２ |
| ６　助成金申請補助資料（別紙様式６号） |  |  |
| ７　団体又は代表者の活動経歴（定期刊行物、新聞切り抜きなどがあればＡ４版の用紙で片面２枚までに収めて別途添付することができます。） |  |  |

※１　ＮＰＯ法人に準ずる団体は、議決機関名（議決年月日）を備考欄に記載してください。

　　　　　　記載例：平成２９年度総会（平成３０年４月３０日）

　　※２　ＮＰＯ法人に準ずる団体は、監事担当の方が監査できる範囲で記載してください。

　　※３　登記簿謄本の写しは、交付決定されたＮＰＯ法人のみ、後日提出していただきます。

（別紙様式５号）

平成　　年　月　日

監査状況の報告

団体名

理事長　　　　　　　　　　　　印

監　事　　 　　　　　　 印

　特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき行われた、直近の会計年度における業務執行と会計の状況についての監査状況は、下記のとおりです。

　・　監査対象の会計年度：第　　期（平成　年　月　日～平成　年　月　日）

　・　監査実施日（平成　　年　　月　　日）

１　業務監査

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 項　目 | 監事所見 |
| 総会 | 定款に定める議題が付議・決定されている | 　特に問題はありません　以下の問題あり　（　　　　　　　　　） |
| 議事録が作成されている |
| 理事会 | 理事会が定期的に開催されている |
| 定款に定める議題が適切に付議・決定されている |
| 決定事項が議事録等により確認できる |
| 法令順守 | NPO法の規定はすべて順守されている |
| 個人情報保護のルールが順守されている |
| 委託事業等の契約書、事業計画書、完了報告書が整っている |

２　会計監査

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 項　目 | 監事所見 |
| 会計の原則 | NPO法第27条の各号に掲げる原則に従って処理されている | 特に問題はありません　以下の問題あり　（　　　　　　　　　） |
| 収入及び支出 | 委託事業等の収支は、契約書や交付要綱に基づき正しく処理されている |
| 収入及び支出の証憑が適切に整理保存されている |
| 事業ごとに事業費が内訳の科目に分けて記載されている |
| 事業計画書及び予算との整合性 | 事業計画書及び予算に示された目標と方針が、ほぼ順調に達成されている |

※　所見については○で囲んでください。

※　特定非営利活動促進法第18条（監事の職務）

　　　監事は、次に掲げる職務を行う。

　　　　一　理事の業務執行の状況を監査すること。

　　　　二　特定非営利活動法人の財産の状況を監査すること。

　　　　以下略

（別紙様式６号）

助成金申請補助資料

団体名

記入責任者氏名　　　　　　　　　　　　　印

１　次の項目についてお答え下さい。（表や枠については適宜広げて下さい。）

（１）　総会の開催

　　　　　平成29年4月以降の総会の開催について、下の表に記入して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 総会の名称 | 開催日 | 出席した正会員の人数 |
| （例）第6回定期総会 | 平成29年5月25日 | 出席正会員22名（うち委任状12名） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（２）　理事会の開催

　　　　　平成29年4月以降の理事会の開催について下の表に記入して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 理事会の名称 | 開催日 | 出席した理事の人数 |
| （例）第6回理事会総会 | 平成29年5月10日 | 出席理事5名（うち書面表決者2名） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（３）　刊行物の会報や報告書等の発行状況

　　　　　平成29年4月以降に発行された会報や報告書について下の表に記入して下さい。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 名称 | 発行日 | 発行部数 |
| （例）会報第13号 | 平成29年6月 | 500部 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

（４）　財務の状況

直近3期分の財務状況について、下記の表に記入して下さい。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 経常収入合計額 | 経常支出合計額 | 正味財産増加額 |
| 直近年次 |  |  |  |
| 1期前 |  |  |  |
| 2期前 |  |  |  |

　※　直近年次分については、総会議決以前でも差し支えありません。

（５）　借入金

現在借入金があれば、借入先、資金使途等その内容について記入して下さい。

|  |
| --- |
|  |

（６）　競争的資金の獲得状況

平成28年4月以降に獲得した競争的資金（公募による委託金、助成金等）の実績

について下の表に記入して下さい。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 資金の名称（交付者） | テーマ | 金額 | 事業実施期間 | 成果物 |
| （例）○○調査研究助成（△△財団） | ××地域における□□に関する調査研究 | 100万円 | 平成28年4月～平成29年3月 | 調査報告書 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

平成３１年度　ひょうごボランタリー基金

地域づくり活動ＮＰＯ事業助成金（２年次）交付申請書添付書類一覧

**申請団体名**

**・添付資料は、この様式を表紙とし、しっかりと綴じてください。**

**・添付資料には「１」を先頭に順番にページ番号を付し、下表に記載してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 添付書類 | ページ | 備　考 |
| １　設立趣旨書及び定款 | １ |  |
| ２　役員の名簿（住所、職業、就任年月を記載したもの） |  |  |
| ３　今年度の事業計画書及び収支予算書 |  |  |
| ４　前年度の事業報告書、貸借対照表及び収支計算書 |  |  |
| ５　監査状況の報告（別紙様式５号） |  |  |
| ６　助成金申請補助資料（別紙様式６号） |  | ※１ |
| ７　団体又は代表者の活動経歴（定期刊行物、新聞切り抜きなどがあればＡ４版の用紙で片面２枚までに収めて別途添付することができます。） |  | ※１ |

※１　１年次と変更がある場合のみ提出してください。

　　※２　登記簿謄本の写しは、交付決定されたＮＰＯ法人のみ、後日提出していただきます。

様式第10号（第12条関係）

助成事業実績報告書

第　　　　　　号

平成　年　月　日

社会福祉法人

　兵庫県社会福祉協議会会長　　様

住　　　　所

団　体　名

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　印

　平成　年　月　日付兵社ボ発第　　　号で交付決定のあった平成３０年度ひょうごボランタリー基金地域づくり活動ＮＰＯ事業助成事業を下記のとおり実施したので、助成金交付要綱第１２条の規定によりその実績を報告します。

記

１　事業の内容及び経費区分（別記）

２　添付書類

地域づくり活動ＮＰＯ事業助成事業実績報告書（別紙様式４号）

　　　直接経費にかかる領収書、及び人件費支給基準、間接経費支出根拠等

　　　事業の成果物

　　　活動状況を示す書類・写真　他

別　記　< 情報公開対象 >

収支決算書

（　収　入　）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　　　目 | 金額の内容・積算根拠 | 金　額（円) |
| 地域づくり活動ＮＰＯ事業助成金 |  | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） |
| 合　　　　　計 |  | （　　　　） |

※助成金額については千円未満切捨て

（　支　出　）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 項　　　　目 | 金額の内容・積算根拠 | 金額（円） | 左のうち助成対象金額 |
| 直接経費 |  |  | （　　　　） | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） | （　　　　） |
| 小計 |  | （　　　　） | （　　　　） |
| 間　接　経　費（一般管理費） |  |  | （　　　　） | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） | （　　　　） |
|  |  | （　　　　） | （　　　　） |
| 小計 |  | （　　　　） | （　　　　） |
| 合計 |  | （　　　　） | （　　　　）Ⓐ |
| 助成金請求額（交付決定額とⒶの額のどちらか低い金額） |  |

※申請額を上段に（　）書き、実績を下段に記入する

※金額欄と積算根拠、各区分の小計、収入・支出の合計等が合っているか、必ず確認してください。

※必要に応じて、欄を追加・拡大して、理解しやすいように記載してください。

（別紙様式４号）

地域づくり活動ＮＰＯ事業助成事業実績報告書

１　事業内容

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 団体名 | < 情報公開対象 > | 代表者名 | < 情報公開対象 > |
| 事業名 | 交付決定を受けた事業名を記載してください。< 情報公開対象 > |
| 事業の実施状況 | 事業実施状況を具体的にわかりやすく記載してください。 |
| 選考委員会の採択意見への対応状況 |
| 事業実施にあたって交付申請時と変更が生じた部分について、その理由とともに明確に記載してください。 |
| 得られた効果と成果・展望　 | この事業を実施したことにより、行政の施策化につながったなど、得られた効果や成果、今後の展望等報告してください。抽象的な表現ではなく、具体的にわかりやすく記載してください。（具体的な数値等を示すことができれば、それも記載してください。） |
| ※上記で記載していただいた「効果・成果」を広く一般県民の皆さんへ報告するため、１０行程度で下記にわかりやすくまとめて記載してください。　< 情報公開対象 > |

２　事業実施実績　<情報公開対象>

|  |  |
| --- | --- |
| 年　月　日 | 活　　　動　　　内　　　容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

（１・２の各欄は、必要に応じて追加･拡幅し、分かりやすい記載を心がけてください。記載が次ページにまたがっても構いません。ただし、冗長な記載は避けてください。）

様式第12号（第15条関係）

助成金請求書

平成　　年　　月　　日

社会福祉法人兵庫県社会福祉協議会会長　様

所　在　地

団　体　名

代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　　印

　平成　　年　　月　　日付兵社ボ発第　　号で交付決定のあった平成３０年度ひょうごボランタリー基金地域づくり活動ＮＰＯ事業助成金について、下記のとおり精算（概算）請求します。

記

助成金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

既受領額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

今回請求額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

【振込先】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 | 銀行・信組信金・農協 | 支店名 | 支店・出張所 |
| 預金種目 | 普通 ・ 当座 ・ 貯蓄 | 口座番号 |  |
| （ﾌﾘｶﾞﾅ） |  |
| 口座名義 |  |

（注１）団体名又は団体の代表者の口座を記入してください。

（注２）口座確認のため通帳の表紙とその裏面のコピーを添付してください。